

学校推薦型選抜入試 A日程・B日程【基礎型】(併願制)

■出願資格(女子のみ)

- 2022年3月に高等学校卒業見込みの者または2021年3月に高等学校を卒業した者であって学校長の推薦が得られる者

■選考方法

- 下記の各試験科目と面接基礎票を記入し、集団面接を受験します。その後、下記の各試験科目に加え、面接基礎票、調査書、志望理由書、推薦文をもとに総合的に判断し、合否通知を発送します。

	学 科	試験科目	試 験 内 容	時 間	配 点
A日程 ・ B日程	総合保育 学科	課題作文	「教育・保育に関すること」についての課題文を読み、600字程度で感想を述べる。	50分	100点
		面 接	【グループ面接】1グループ数名の受験生と2～3名の面接官によって行う。面接官が1人1人の受験生に質問する。	1グループ 30分	70点
		簡 単 な 歌唱テスト	選考日当日に渡される、非常によく知られている簡単な童謡5曲の楽譜から1曲を選び歌う。試験員がピアノで最初の音を弾くので、その後無伴奏で自由に歌う。		30点
現代生活 学科	課題作文	課題文を読み、600字程度で感想を述べる。	50分	100点	
	面 接	【グループ面接】1グループ数名の受験生と2～3名の面接官によって行う。面接官が1人1人の受験生に質問する。	1グループ 30分	70点	

■入試日程

	出 願 期 間	入 学 試 験 日 時	合 否 発 送 日	納 入 金 締 切 日
A日程	2021年11月 1日(月)～ 2021年11月22日(月) 消印有効	11月27日(土) 10:00～	12月 1日(水)	一括:12月23日(木)
B日程	2021年12月 1日(水)～ 2021年12月14日(火) 消印有効	12月18日(土) 10:00～	12月18日(土)	一括: 1月14日(金)

- ### ■入試会場
- 本学第一学舎

■合格発表

- 合否結果は、速達で通知します。同時に高等学校へも通知します。
- 電話による合否の問い合わせには応じません。

学校推薦型選抜入試 A日程・B日程【特色型】(併願制)

■出願資格(女子のみ)

- 2022年3月に高等学校卒業見込みの者または2021年3月に高等学校を卒業した者であって学校長の推薦が得られる者

■選考方法

- 下記の各試験科目と面接基礎票を記入し、集団面接を受験します。その後、下記の各試験科目に加え、面接基礎票、調査書、志望理由書、推薦文をもとに総合的に判断し、合否通知を発送します。

【クラブ活動、音楽、ボランティア型特別入試】〈総合保育学科〉

	学 科	試験科目	試 験 内 容	時 間	配 点
A日程 ・ B日程	総合保育 学科	課題作文 (小論文)	「教育・保育に関すること」についての課題文を読み、600字程度で感想を述べる。	50分	100点
		面 接	【グループ面接】1グループ数名の受験生と2～3名の面接官によって行う。面接官が1人1人の受験生に質問する。	1グループ 30分	70点

【クラブ活動、ダンス、芸術型特別入試】〈現代生活学科〉

	学 科	試験科目	試 験 内 容	時 間	配 点
A日程 ・ B日程	現代生活 学科	課題作文 (小論文)	課題文を読み、600字程度で感想を述べる。	50分	100点
		面 接	【グループ面接】1グループ数名の受験生と2～3名の面接官によって行う。面接官が1人1人の受験生に質問する。	1グループ 30分	70点

■入試日程

	出 願 期 間	入 学 試 験 日 時	合 否 発 送 日	納 入 金 締 切 日
A日程	2021年11月 1日(月)～ 2021年11月22日(月) 消印有効	11月27日(土) 10:00～	12月 1日(水)	一括:12月23日(木)
B日程	2021年12月 1日(水)～ 2021年12月14日(火) 消印有効	12月18日(土) 10:00～	12月18日(土)	一括: 1月14日(金)

- ### ■入試会場
- 本学第一学舎

- 合格発表 ●合否結果は、速達で通知します。同時に高等学校へも通知します。
●電話による合否の問い合わせには応じません。

1. 志望理由書で、『主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度』を評価。[本人の記載する資料。]
2. 推薦書の推薦文で、『主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度』を評価。[学習歴や活動歴を踏まえた学力3要素に関する評価と推薦理由。]
3. 面接基礎票で、『知能・技能』『思考力・判断力・表現力』を評価。[自らの考えに基づき論を立てて記述させる評価方法（小論文等）]
4. 集団面接で、『主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度』『思考力・判断力・表現力』を評価。[主体性を持ち適切に表現・プレゼンテーション。]
5. 調査書を点数化はしないが面接の基礎資料とするなど総合的に判断・活用。
6. 課題文（小論文）で、『思考力・判断力・表現力』を評価。[自らの考えに基づき論を立てて記述させる評価方法（小論文等）]